

令和元年度（2019年度） 北海道防災総合訓練（後期）実施要綱（検討中）

1 訓練目的

北海道地域防災計画第4章第2節「防災訓練計画」の規定に基づき、北海道、防災関係機関、関係市町村が共同で訓練を実施することにより、同計画第5章で定める「災害応急対策計画」の実効性を検証し、北海道の災害対応力の強化を図る。

2 訓練想定

大規模自然災害の発生を想定とする。

3 訓練内容等

(1) 実施日及び実施場所

- ア 令和元年（2019年）10月18日（金）
釧路・根室（総合）振興局管内市町村
※ 訓練実施市町村、現在調整中
- イ 令和元年（2019年）10月19日（土）
オホーツク総合振興局管内市町村
※ 訓練実施市町村、現在調整中

(2) 主な訓練項目

- ・ 孤立地域への物資輸送
- ・ 臨時橋梁の設置
- ・ 支援物資の受入、仕分け
- ・ 避難所運営、物資受入
- ・ 救出救助 など

4 特徴

- (1) 胆振東部地震の災害検証による提言を踏まえ、北海道、市町村、関係機関及び地域住民が連携し、実践的な物資輸送訓練、避難所運営訓練を実施することにより、地域における防災対策の強化を図る。
- (2) 国からプッシュ型で送られてくる支援物資を効率的に輸送するため、物資集積拠点で受入・仕分けを行い、トラック協会など関係機関と連携し、市町村の物資集積所や避難所へ広域輸送する。